

## 第2回 川西町地域公共交通会議

### 議事要旨

日時：平成26年2月20日（木）

10:00~11:30

場所：川西町役場 2階 202会議室

出席者：川邊経恭委員（代理：八伏勝彦・刀谷 茂樹）、葛本真委員  
大西秀樹委員（代理：今西 宏）、上原大洋委員、南岡進委員、吉村真知子委員  
阪部光雄委員（代理：濱田栄治）、村上強志委員（代理：富家 崇雄）  
丸山正吾委員（代理：森田健作）、森田政美委員、下間章兆委員、松本雅司委員

#### <議事次第>

1. 開会
2. 地域公共交通会議委員の追加・変更
3. 会長挨拶
4. 議題
  - (1) これまでの経緯
  - (2) 川西町コミュニティバス利用状況について
  - (3) 川西町コミュニティバスにおける住民意向調査について
  - (4) 川西町内企業における通勤手段実態及び意向調査について
  - (5) 川西町公共交通の基本方針と施策（案）
  - (6) 今後のスケジュール
5. 閉会

#### <配布資料>

- ・次第
- ・川西町地域公共交通会議設置規則
- ・資料-1 これまでの経緯
- ・資料-2 川西町地域公共交通会議 委員名簿
- ・資料-3 説明資料
- ・資料-4 川西町地域公共交通計画（案）
- ・資料-5 地域公共交通 第1回会議 議事録



「会議風景」

<議事要旨>

1. 事務局より開会
2. 出席者確認
3. 事務局より資料確認
4. 新任副町長挨拶
5. 会長選出  
○会長に川西町副町長「森田政美委員」選任
6. 会長挨拶
7. 事務局より川西町地域公共交通会議設置規則改定の説明  
○奈良県タクシー協会磯城支部「葛本 真委員」
8. 事務局より資料－1「これまでの経緯」、資料－3「説明資料」、資料－4「川西町地域公共交通計画（案）」について説明を行った。

9. 住民意向調査コミバス利用状況について

<委員>

アンケート回答の内、約 1/4 を結崎団地自治会が占めており、計画策定に偏りができるのではないかと。

調査結果の集計が大字ごとだが、各自治会別の詳細なクロス集計分析が必要でないか。

<事務局>

アンケートだけで計画を策定はしていないので計画策定に支障はありません。

クロス集計について別途資料として提出します。

10. 企業ヒアリング結果について

<委員>

企業を公共交通計画に巻き込む意図はなにか。

<事務局>

2つの視点があり、一つは企業バス活用の可能性、二つ目は企業社員のコミバス利用の可能性を確認することでした。

<委員>

奈良県でも施策として企業バス活用を支援しているが利用実績はまだない。モデル事業となるように頑張ってもらいたい。

企業バスの運行方法は聞いていないか。

現行のコミバスルートは道が狭いが、企業社員を乗せた路線バスの運行ができるのか。

<事務局>

企業バスの運行方法は資料提供します。

企業の社員利用等と一般の方の利用を想定するとバスも大型化しますので、現行のコミバスルートでは道が狭く運行できませんが、幹線バスとコミバスルートを分けて考えることが必要になるかと思えます。

## 11. 基本方針・具体的施策について

### <委員>

コミバスサービスの対象者や目的を明確にした方が施策も判りやすくなるのではないかと。町の予算の考え方を決めるべきである。

有料化には賛成ですが、利用者数からも収入は微々たるものであり、町負担経費の軽減の発想ではないのか。

有料化によるコスト増はあるのか。

コミバスがだめな場合には乗合タクシー等の検討をお願いする。

停留所の増設をお願いする。

### <事務局>

町として当面は、現行コミバスの維持を主と考えており、また、受益者負担の原則から無料だと乗り難いと言う意見もあるので有料化とした。

白ナンバーでの実施を考えており有料化によるコスト増はありません。

PDC Aサイクルにありますように今回の計画策定で終わりではなく、継続的に停留所の増設等や運行方法、施策も含め評価、見直しをしていきます。

### <委員>

評価基準について、供給側の指標として2,300円/人を上回った場合のデマンド交通検討を追加してはどうか。

### <事務局>

検討します。

## 11. 当面のスケジュールについて

### <会長>

100円の有料化、新型車両導入、白ナンバーによる運行については承認ということによろしいでしょうか。

3月の本会議の開催はなしで、修正版の委員への配布によろしいでしょうか。

アンケート集計は計画書とは別にしてクロス集計を含め提出することによろしいでしょうか。

### <委員>

了承

## 12. 会長より閉会挨拶

以上